

記者発表資料 22時05分発表

平成18年5月16日
国土交通省延岡河川国道事務所

本日、五ヶ瀬川水系北川の寺島水門付近に係留していた船舶から油の流出事故が発生しました。事故の状況と対応は以下のとおりです。

五ヶ瀬川水系北川水質事故の対応について

発生日時	平成18年5月16日の16時40分頃、東海漁協より通報あり
発生の場所	北川の五ヶ瀬川との合流点より約1km上流(寺島水門付近)延岡市二つ島地先
流出の原因	係留船舶の傾きによる燃料油漏れ
状況	<ul style="list-style-type: none">・寺島水門付近に係留していた船舶が傾いて、油が漏れ出し、寺島水門付近の上下流の約2kmの区間に渡り、川幅全体にまばらな状態で油膜が点在している。・流失したと思われる油の量は、船のタンク容量から判断して最大で400リットルと思われる。・油の種類はA重油の模様。
対応状況	<ul style="list-style-type: none">・五ヶ瀬川水系水質汚濁防止連絡協議会の連絡網を通じて、関係機関へ情報提供。・現地には、国交省、延岡市、延岡保健所、東海漁協、消防署、警察署、海上保安庁、県土木事務所が出動した。・船舶の周りに約120mのオイルフェンスを設置し、流出の拡大防止を図ると共に吸着マットを敷設して、油の回収を行った。・明朝夜明けに現地を再確認の予定
被害状況	漁協等からの被害の報告は、現在のところ確認されていない。事故発生箇所から下流には、上水道、工業用水道の取水口はないため、取水制限等の必要はない。

問い合わせ先

五ヶ瀬川水系水質汚濁防止協議会事務局
国土交通省 延岡河川国道事務所
技術副所長 高尾
河川管理課長 小倉

TEL 0982-31-1167(直通)
FAX 0982-33-6907

平成18年5月16日発生 北川水質事故箇所位置図

